

AIBS 翻訳申し送り事項

連番	訳注
1.	<p>[0005] 原文：本発明者は、…を見出した 訳文： The inventors of the present invention have found that コメント：公報の書誌事項を確認したところ発明者様が複数であることから、訳文では複数で記載しております。</p>
2.	<p>[0006] 原文：酸化剤 (c) 訳文： oxidant (c) コメント：原文の「(c)」は、同段落の先行する記載から「(d)」ではないかと思われませんが、原文どおり転記しております。</p>
3.	<p>[0007] 原文：ジエチレンリコール 訳文： diethylene glycol コメント：「ジエチレングリコール」と読み替えて訳出致しました。</p>
4.	<p>[0030] 原文：反応がより速やかに硬化が進行し 訳文： the reaction (curing) proceeds more rapidly コメント：「反応（硬化）がより速やかに進行し」と読み替えて訳出致しました。</p>
5.	<p>[0040] 原文：平均密度 訳文： average density コメント：他の箇所では「平均細胞密度」と記載されていますが、それぞれ原文どおり訳出致しました。</p>
6.	<p>[0060] 原文：精製水 100 mL に試料 A 及び試料 B 100 mg をそれぞれ加えて、 訳文： 100 mg of Sample A or Sample B was added to 100 mL of purified water コメント：前後の文脈および図を鑑み、「それぞれ加えて」は、「精製水 100 mL に、100 mg の試料 A と 100 mg の試料 B の両方を加えて、」を意味するのではなく、「精製水 100 mL に試料 A または試料 B 100 mg を加えて」（100 g の試料 A を加える場合と 100 g の試料 B を加える場合がある）を意味していると解し、「or」を用いて訳出しました。適否のご確認をお願い致します。</p>
7.	<p>[0070] 原文：150～220℃ 訳文： 150°C to 220°C コメント：対応する請求項 10 では「140～220℃」と記載されていますが原文どおり転記しております。</p>
8.	<p>[請求項 1] 原文：10 質量%以下 50 質量%以下 訳文： 50% by mass or more and 100% by mass or less コメント：「10 質量%以上」と解して訳出致しました。</p>

以上